

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

回答数: 41/59世帯(回収69.5%)

チェック項目		はい	どちらとも言えない	いいえ	ご意見	事業所より
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	39	2		○手厚い配置。 ○支援学校高等部卒業後の進学や自閉症スペクトラムの子向きの進路等、相談できる人が欲しい。	スペース・人員共に法的基準を大きく上回る配置で、会館全体はバリアフリーの仕様です。 職員の専門性を保持するための研修にさらに取り組みます。
	③ 事業所の設備等は、スロープやてすりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	40	1			
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	41				機会数が少ないので盛り込めるプログラムの種類は限られますが、同じ内容でも一人一人のニーズに合わせた療育的な目標設定をしながら進めています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	37	4			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	11	21	○無回答1 ○現状のままで問題なし。2 ○コロナ禍中なのでなくて良い。 ○コロナ禍なので仕方がない。 ○必要ない2	活動内容の優先順位からすると左記の活動を盛り込むことは難しいですが、きょうだい児との交流はあります。外出や家族参加プログラム、ミニバザーなどを通じて自然な形で地域との関わりを継続します。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39	2			
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	39	1		○話し合ったり伝え合ったりする機会がほしい。 ○無回答1	保護者会や面談、家族参加プログラムは回数は少ないものの日頃の悩みも含めて情報共有できる大切な機会です。親の会の存在が、家族支援の大きな支えになっています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	41			○話し合ったり伝え合ったりする機会がほしい。	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	32	9		○現状のままで問題なし。 ○コロナ禍なので仕方がない。	コロナ禍の中、交流の機会が激減しましたが、親の会の皆さんの工夫でできる範囲のこを実施していただいています。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	35	6		○特に苦情はなし ○事故報告など1年に1回あってもいいかと思った。	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41			○こまめなメール配信助かっている	お子さんや保護者の皆様からの様々な形での発信を、担当やグループの職員事務局すべてでアンテナを張って受け止め対応して参ります。
	⑬ 定期的に、会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	40	1			事故報告についての助言をありがとうございます。次に活かします。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	41			○信じています。	
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	38	3			保護者会を欠席された方へのフォローを丁寧におこなって参ります。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	41	0			登所回数が少ない中でも避難訓練のプログラムは大事にしています。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	40	1		○登校日とかぶった時「シマウマ行！」と言った。 ○自分のしたい事で過ごしたいと気持ちが溢るときがある。 ○楽しく通っている。 ○安心できる場所	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	41			○活動報告を丁寧にさせていただき感謝している。 ○相談しやすく、頼りにしている。 ○これからもよろしく願います。 ○笑顔あふれる場で親子ども共に助かっている。 ○いつも子ども達の事を考えて支援していただき満足している。 ○とても満足。	皆様の励ましの言葉に感謝し、これからもお子さんが安心して通え、ご家族が安心して送り出せるセーフスペースとなることを目指します。